

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者制度や委託の検証をされたい。具体的には、収支報告・活動報告について混乱を引き起こさないよう、年度初めから適切な指導をされたい。各担当課によって指導や書類記載の内容が著しく異なることの無いよう、基礎的部分においては、盛岡市共通のひな形があることが望ましい。また指定管理制度や委託において、従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい。 <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少社会にあった施設整備を図る進行管理施策の徹底を図られたい。 30カ年での都市構想や、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画して頂きたい。 	<p>指定管理者制度や業務委託においては、あらかじめ定めた仕様や協定・契約に基づき公共サービスが適切に提供されているかについて、定期的に履行内容を確認しております。また、指定管理者制度においては、このような確認に加え、公正かつ客観的視点から第三者による評価を実施するとともに、平成25年度から統一的な視点による業務の履行状況確認（モニタリング）を採り入れることにより、市民及び利用者に対するサービスの向上に努めております。</p> <p>指定管理者制度における各種報告については、市と指定管理者とで締結する基本協定書に基づき、業務の実施状況、利用状況、経理の状況等を記載した事業報告書等の提出をお願いしております。また、例年、指定管理者と所管課を対象とした連絡会議を開催し、指定管理者制度等について意見交換する場を設けております。</p> <p>業務委託については、個別の委託業務の性質、内容等が多岐にわたっていることから、市としての統一した報告様式は定めておりませんが、仕様書及び業務委託契約書に基づき受託者から成果品や報告書等を提出いただいているところです。</p> <p>施設で働く職員の労働条件については、指定管理者の選定の審査項目に「適正な労働状況の確保」を設けており、定期的に賃金や労働時間等の労働条件について調査を行うなど、その把握に努めています。</p> <p style="text-align: right;">（財政部資産管理活用事務局・総務部職員課）</p> <p>平成27年2月に策定した公共施設等総合管理計画に基づき、平成32年度までに公共施設等の個別施設計画を策定することとなっており、この計画に基づき公共施設整備の進行管理を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（財政部資産管理活用事務局）</p> <p>※ 後段は、市長公室で回答</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【財政部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを検討されたい。 	<p>毎年度の予算編成において、限られた財源を有効に配分するために事務事業の優先度及び緊急度等全庁的に判断し予算計上しておりますことから、税収を一定程度地区で執行できる枠組みにつきましては、当面難しいものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠配分方式の弊害を検証して、部局横断的かつ弾力的な運用や地域要望にそった施策を実施されたい。 	<p>行政評価を活用した施策別予算配分方式を導入した結果、成果を重視したマネジメントサイクルの定着化が図られた一方で、義務的経費の増大などにより、重点施策に優先的に配分する一般財源の確保が困難となり、施策別予算配分方式における予算編成が効果的に機能しにくくなったところではあります。</p> <p>そこで、27年度からスタートした総合計画実施計画において「戦略プロジェクト」を創設したことに伴い、予算の重点化について、28年度当初予算編成より、施策単位の配分から戦略プロジェクトの構成事業単位に予算を重点配分する方法に見直したところではあります。</p> <p>また、これまでも限られた財源をより効果的に市民福祉の向上や地域要望に反映させるという視点で所要額を配分してきたところであり、今後もそのような考え方で対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等整備基金の計画的な積み増しを図られたい。予防管理の視点を導入すすめられたい。 	<p>平成28年2月に策定した「公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」を確実に実施できるよう期間中の所要財源の一部として、平成28年度の当初予算及び8月補正予算において約18億円を積立てたところであり、今後も基金の充実を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 借入金の更なる圧縮に努められたい。 	<p>後年度への負担軽減を図るため、毎年度の新規市債発行額を、臨時財政対策債を除き予算総額の8%以内かつ元金償還額以内となるよう努め、市債残高の縮減に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 岩手競馬の収支および今後の運営の見通しの説明とあわせて融資についての回収の方向性を示されたい。</p>	<p>(1) 岩手競馬の収支 28年度の岩手競馬第3期(4/1～10/24)までの発売額は、計画額16,718百万円に対し、実績額19,761百万円、計画達成率は118.2%であり、インターネット等の発売額の伸びにより堅調に推移し、当期利益は5億2千5百万円の見込みとなっています。</p> <p>(2) 今後の運営の見通し 競馬組合は、これまで岩手競馬組合競馬事業収支改善計画(H22～36)に基づき、①低コスト経営体質への構造転換や発売体制の充実強化 ②経営構造の転換のための地全協交付金猶予により、新たな経営構造の構築を進めてきました。 ここ数年は、インターネット発売の大幅な伸びにより発売収入を伸ばしており、平成28年度は、これまでに比べ大幅な利益の確保が見込まれております。今後も、インターネット発売による伸びが見込まれるほか、自場発売についても前年度を上回るようファンサービスやPR等経営の改善に取り組むとともに、取組老朽施設の整備や馬資源の確保に努め、本計画の着実な推進に努めることとしています。</p> <p>(3) 融資について回収の方向性 平成28年度については、12月1日に開催された競馬組合定例会において、管理者である岩手県知事が、融資の返済の意向があることを明言したことから、返済の可能性が高いと考えております。 今後も、岩手競馬の安定的な運営に支援していくとともに、融資の返済を継続的に行うよう申し入れを行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部岩手県競馬組合経営改善対策事務局)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 未収金解消のための施策の実施と収納率の向上を図られたい。同時に市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。</p>	<p>収納率向上対策につきましては、平成14年に市税等収納率向上対策推進本部を設置し、以後、収納率の向上及び累積滞納の縮減を図るべく、本部方針の下に取組みを強化してまいりました。 平成28年7月に開催した上記本部会議において ① 収納率向上による自主財源の早期確保</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 広告収入を確保されたい。また、寄付をより受け入れるような体制をつくられたい。</p>	<p>② 事務の効率化による徴収等経費の削減</p> <p>③ 滞納整理等に係る具体的な数値目標の設定</p> <p>を平成28年度の基本方針とし、目標収納率を95.50%以上としたところであり、市税等の自主財源の確保を図るため、滞納整理の厳正化や効率的な収納体制の整備などをより一層すすめる、全庁を挙げて取り組んでおります。</p> <p>平成29年度におきましては、納税推進センターにおいて現年度分の少額滞納者に対して、架電業務以外にも文書催告作成や財産調査補助業務等ができるように検討をしているほか、引き続き、コンビニ収納が可能な9科目の東北地区の郵便局での納付、ペイジーによる口座振替手続の簡素化等による口座振替の推進、及び税外も含めた盛岡市納税推進センターにおける早期収納に向けた納税勧奨を進め、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け、職員が一丸となって取組を進めることとしております。</p> <p>債権の名寄せにつきましては、原則、賦課担当所管課が徴収までを一元的に行うこととしておりますが、公債権につきましては、引き続き必要に応じ納税課及び税外歳入担当課が連携して取り組み、歳入の確保を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部納税課)</p> <p>市広報やホームページ、各種印刷物への広告掲載のほか、新たな広告媒体として、ネーミングライツやスポーツ施設広告掲出事業など、広告収入を確保する方策を図ってまいります。</p> <p>また、もりおか元気応援寄付金（ふるさと納税）の受入については、平成28年9月から市の特産品等を返礼品として贈呈することを開始したほか、これまでの金融機関での納入に加えて、インターネットとクレジットカードを活用した寄附の申込みから入金までを一連で行える環境を整備したところでありますが、今後におきましても寄附者がより寄附しやすい体制となるよう取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課・市民税課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名：市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新電力からの電力購入を積極的に図り、光熱費の削減をすすめられたい。 	<p>平成28年4月から電力小売全面自由化に伴い、体育施設のうち総合プールなど高圧受電契約の10施設において、新電力からの電力購入に切替えたことにより、一定の削減効果が見られているところです。</p> <p>他の施設におきましても新電力からの電力購入を検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>